



星空口笛 コンサート

3月2日(水)

9:45開場 10:00開演 11:30終了

口笛世界チャンピオンの柴田晶子氏、宙先(そらさき)案内人の高橋真理子氏、ピアノの長尾有紀氏、手回しオルゴールの宮本由利子氏でお届けする、壮大な宇宙や星空の映像と音楽と語りを融合したコンサートをお楽しみください。

- ★会場 本太公民館 2階 体育室
- ★対象 さいたま市在住の小学生以上の方
- ★定員 60人(申込順)
- ★費用 無料
- ★持ち物 筆記用具、飲み物(水分補給用)、室内履き(スリッパ可)、履物を入れる袋
- ★申込み 2月9日(水)~2月15日(火)の間
窓口、電話、FAXでお申し込みください。
(土・日・祝日受付可)(窓口、電話は9:00~17:00の間)
※定員になり次第受付を終了させていただきます。

本太公民館ピカピカ大作戦

今年度の大掃除を計画しています。公民館で活動する全サークルのご協力をお願いいたします。詳細は窓口でお知らせします。

日時 3月16日(水) 10:00~11:30



日本国内の世界遺産について学びませんか?

日本の世界遺産

2月8日(火)・15日(火)

10:00~12:00



月日	内容	講師
2/8 (火)	世界遺産概論 日本国内の世界遺産について(東日本編)	歴史研究家 千田 文彦氏
2/15 (火)	世界遺産総論 日本国内の世界遺産について(西日本編)	

- ◆会場 本太公民館 2階 体育室
- ◆対象 さいたま市在住の方
- ◆定員 60人(申込順)
- ◆費用 無料
- ◆持ち物 筆記用具、飲み物(水分補給用)、室内履き(スリッパ可)
- ◆申込み 2月1日(火)~2月6日(日)の間
窓口、電話、FAX、WEBでお申し込みください。
(土・日受付可)(窓口、電話は9:00~17:00の間)
※定員になり次第受付を終了させていただきます。



浦和区絵画作品展を開催します

今年度はさいたま市誕生20周年を記念し、市所蔵の浦和ゆかりの画家(高田誠氏)の作品も特別展示予定です。併せてご覧ください。

- 日時 2月23日(水・祝)~2月27日(日)
10:00~17:00(入場は16:30まで)
- 会場 うらわ美術館 ギャラリーA・ギャラリーB
浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3階
- 問合せ 浦和区役所コミュニティ課
TEL 829-6040 FAX 829-6232



※ 新型コロナウイルスの影響により記載事業の中止や内容変更する場合があります。詳しくは、市のホームページまたは問合せ先にご確認ください。



子育てサロン「すくすく広場」



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約が必要になります。
検温してからご参加ください。三密を避け、対策をしてお待ちしています。

- 日時 2月21日(月) 10:00~12:00
- 会場 本太公民館 2階 和室・体育室
- 対象 0歳~未就園児の親子
- 定員 10組(申込順) ●費用 無料
- 持ち物 飲み物、タオル、室内履き(体育室で遊び子)
- 申込み 2月1日(火)~2月17日(木)の間



窓口、電話、FAX、WEBでお申し込みください。
(土・日・祝日受付可) (窓口、電話は9:00~17:00の間)
※定員になり次第受付を終了させていただきます。

第15回 浦和区内公民館書道・篆刻グループ展

区内の公民館で活動する、書道・篆刻のグループによる合同作品展です。

- 会期 2月25日(金)~2月28日(月) 10:00~17:00
(25日は14:00~、28日は~15:00)
- 会場 浦和コミュニティセンターコムナーレ(浦和パルコ)10階
第6、7、8・9集会室
- 主催 浦和区内公民館書道・篆刻グループ連絡会
- 共催 公益社団法人さいたま市文化振興事業団 浦和コミュニティセンター
- 事務局 岸町公民館 TEL 824-0168 FAX 825-3230



第22回 現代短歌新人賞表彰式・特別講演

- 日時 3月27日(日) 14:00~16:00 (13:00開場)
- 会場 ソニックシティビル4階 市民ホール(大宮区桜木町1-7-5)
- 内容 表彰式及び特別講演 特別講演:米川千嘉子氏「大西民子と現代」
- 定員 80人(要事前申込み・申込順) ●費用 無料
- 申込み 電話、FAX、WEBで生涯学習振興課へお申し込みください。
2月18日(金)~3月18日(金) 9:00~17:00の間
TEL 829-1705 FAX 829-1989
市ホームページ「第22回現代短歌新人賞表彰式・特別講演のお知らせ」
<https://www.city.saitama.jp/003/003/001/p069204.html>
参加者全員の氏名、代表者の電話番号で申込み。
結果は、参加できない方のみご連絡します。
- 主催 さいたま市 さいたま市教育委員会



— ふるさとの昔をたどる —

「氷川神社が遊び場だった頃」

私の実家は、本太2丁目本太小学校の校舎南側、正門から50mくらいのところにありました。寝坊して遅刻しそうな時には、お向かいの家の門から裏庭を抜けて低い垣根をまたぐと学校に到着します。

正門前の道は、砂利道で雨が降ると水たまりができて、時々馬がパカパカと通ってゆきます。近くに「うまのつめ」と皆が呼んでいた蹄鉄(ていてつ)を直す鍛冶場があったからです。調べてみると、昭和22年10月に大谷場にできた浦和競馬場には厩舎がなく周辺の農家が競走馬を預かっていたようです。その馬だったのか、それとも近隣の使役馬だったのか、そこには蹄鉄を打つ馬の足載せ台が置いてあって、蹄鉄を打つとパッと赤い火花が跳ぶのでした。



遊び場は、氷川神社と本小の校庭が主です。また神社の前が小高い崖になっていました。崖には穴があって、上の藪に棲む蛇が穴から出てきたり道路を横断したりもします。そこを登ったり降りたり、ブランコや鉄棒、鬼ごっこ、陣取り、石けり、だるまさんがころんだ、男の子も女の子も一緒に遊びます。

お小遣いをもらった時は、弟と神社の近くに廻ってくる紙芝居を見たりします。当時、境内の奥には屋根のかかった舞台のような建物がありました。板敷の舞台は、普段は私たちのおままごとの舞台です。時折、旅役者芸人の一座がチャンバラ芝居をかけたりして、近所の風呂屋さんで話題となるなど、大人たちの楽しみの場所でもありました。



毎年夏になると、神社の境内で盆踊りが行われます。「月がでた、月がでた、サノヨイヨイ！」と蓄音器が唄い、ほってほってまたほって、かついでかついであとさがり〜と、着せてもらった浴衣の袖を揺らしながら楽しく踊りました。

新井 由美子

休館日

2月4日(金)は館内清掃の為、本太公民館は休館いたします。
施設予約端末は17:15までご利用いただけます。

